

棧敷ヶ岳・忘年会

(896m)

実施日：2023年12月14日（水）

天候： 晴れ

参加者： 8名 青木、川鍋、小山、田中、中原、細田、牧野、園田

行程： 霧谷竜王不動尊 9:40→10:09 小休止 10:15→10:37 林道終点 10:42→11:40 棧敷ヶ岳 12:00
→12:06 鉄塔下 12:11→12:31 岩茸山 12:33→13:10 薬師峠 13:20→13:58 大森

積雪時いつもの薬師峠から棧敷を目指しても、時間内に届かないので、今回は霧谷竜王不動尊からナベクロ峠経由で、棧敷ヶ岳を目指すことにするが、なにぶん下見もしていないので、少し不安もあり。しかし、今回は暖冬のためか、異常気象のせいかわからないが、積雪は全くなくて、新しいルートで上る。霧谷不動からの道は広い林道を上る。最初の分岐では、右手はきれいな林道。左手は草ぼうぼうの林道。しばらく思案したが、右手に進む。歩きやすい林道をどんどん上る。しかし、目指すナベクロ峠には通じてなさそうと感じ、この林道は反射板の所に出るのではないかと想像しながら進む。

小一時間で林道終点。想像した反射板とは別のところに出た。最初の分岐を左の草に覆われた林道を選択すべきであった。しかし、ヤママップなどで確認すると棧敷ヶ岳山頂の下に居るらしい。なんとか踏み跡を見つけようと周りを探るも、全く踏み跡もなし。最初の分岐まで戻るのは、あまりにもつたいない。力づくでなだらかに見える谷筋を上ることにする。この傾斜ならなんとか上れるだろう。

小一時間の悪戦苦闘、奮闘努力の末、棧敷ヶ岳の山頂に到着。寒くもなく冬山に居るとは思えない。しかし、今回のルート、最後道は途絶えるも、最短のルートになりそう。積雪時でも迷わず山頂に來れそうである。

下りはいつもの岩茸山、薬師峠経由で下る。大森には予想より早く、2時前に到着。ここからは我々だけの貸し切りで忘年会。ただし、ぼたん鍋がぼたんすき焼きに変わってしまった。どうもうまく通じない。ぼたん鍋は味噌仕立てと言わねば通じないようだ。ともあれ、ゆっくり、楽しく飲みかつ食べ、つきたてのお餅や、ちりめん山椒のお土産を買って、JR 花園駅経由阪急西院駅まで送ってもらい、今年の計画は全て完了。

距離 6.92Km 累積上り 584m 累積下り 624m



1, 霧谷竜王不動尊から登山開始



2, 最初の分岐を誤り右の林道を上り、衣服調整の小休止



3, 林道を上り続ける



4, 林道終点、行き止まり。周りを探すも踏み跡無し。



5, 最初の分岐まで降りるのは腹立たしい。力ずくで尾根まで上ることにする



6, なだらかに見える斜面とは言え、かなりハードである



7, 道無き斜面を上り続ける



8, もうそこが尾根だ。もうひと頑張り



9, 棧敷ヶ岳山頂に到着、積雪無し



10, 棧敷ヶ岳山頂で全員



11, 岩茸山で全員



12, 薬師峠目指して下る



13, 薬師峠はそこ



14, 薬師峠で小休止



15, 忘年会開始



16, 宴もたけなわ